

2019年度(令和元年度)

# 福山市高校生議会

1 日にち 2019年(令和元年)10月27日(日)

2 場所 福山市議会 議場

3 高校生議会 14:30~15:50

- (1) 高校生議員紹介
- (2) 理事者紹介
- (3) 市長あいさつ
- (4) 市議会議長あいさつ
- (5) 開会宣告
- (6) 議事(代表質問)
- (7) 高校生議会議長あいさつ
- (8) 閉会宣告



4 意見発表会 16:00~16:40

- (1) 理事者紹介
- (2) 意見発表会
- (3) 記念品贈呈
- (4) 高校生議会副議長あいさつ
- (5) 市長・教育長を囲んでの記念撮影

～ 輝く未来への挑戦 ～

## 2019年度（令和元年度）高校生議会 日程表

| 時 期                                | 項 目                  | 内 容  | 場 所                                |
|------------------------------------|----------------------|--|------------------------------------|
| 7月6日(土)<br>14:30～16:30<br>集合 14:20 | 認定書交付式               | オリエンテーション<br>リハーサル<br>認定書交付式 15:30～<br>高校生議長・副議長決め | イコールふくやま 大会議室<br>I7c J RiM 地下2階 ほか |
| 7月25日(木)<br>13:30～16:30            | 第1回事前学習会             | 市政について学び<br>質問のテーマを決める                             | イコールふくやま 大会議室<br>I7c J RiM 地下2階    |
| 8月 6日(火)<br>13:30～16:30            | 第2回事前学習会             | 「質問・提案書」作成   | イコールふくやま 大会議室<br>I7c J RiM 地下2階    |
| 8月21日(水)<br>13:30～16:30            | 第3回事前学習会             | 「質問・提案書」作成   | イコールふくやま 大会議室<br>I7c J RiM 地下2階    |
| 8月25日(日)<br>10:30～12:00            | 議会報告会                | 市会議員による報告会参加                                       | 市役所3階 大会議室                         |
| 9月14日(土)<br>13:30～16:00            | 子ども議員・高校生<br>議員合同学習会 | 福山のものづくりについて<br>(タカオ株式会社様)                         | イコールふくやま 大会議室<br>I7c J RiM 地下2階    |
| 10月27日(日)<br>10:15～13:00           | リハーサル                |  | 議場                                 |
| 10月27日(日)<br>14:30～15:50           | 本会議                  |  | 議場                                 |





認定書交付式



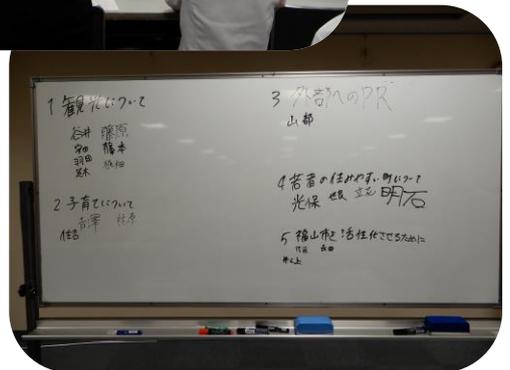
福山市政についての講義



事前学習会



子ども議員・高校生議員  
合同学習会



## 市長あいさつ

みなさんこんにちは、市長の枝廣です。

この福山市高校生議会は、2016年、市政施行100周年を記念して、行政として開催するものとしては県内初開催、県内トップをきって開催されました。今年で4回目を迎えます。それだけ高校生の皆さん方に対する福山市民、福山市の期待が大きいということだろうと思います。

皆さん方は、勉学やスポーツ、文化活動で忙しい中、これまで集まってグループ学習を重ねてくれました。今日はしっかりと、その成果をこの議場で発表していただきたいと思っています。

皆さん方、もうご存知と思いますが、市議会というのは年に4回開会されます。そして議席は40ですが、現在は38人の議員の方々が私たち行政がこれから何を進めていこうとしているのか、その内容についてチェックをしていただく、そして行政の歩む方向性に誤りのないような、そんな議論をここで展開してください。

直されたこと、指摘を受けたことは、私たちは早急に直していかなければなりません。また、大いにやれと、お褒めの言葉をいただいた事項については、心強く進めていくことができる、そうした自由な議論がなされるのが、この議会です。

どうか今日皆さん方の澄んだ瞳で見た、福山市の課題について、ご指摘をいただきたいと思っています。私たちも、しっかりと受け止めていきたいと思っています。

この中には、ラグビー大好きという人もいます。私もすっかりラグビーの魅力に取り憑かれた1人です。ラグビーの何が素晴らしいのか。ひとつは、国籍を超えて1つのチームとなって戦う、ワン・チームという言葉だろうと思います。あるいは試合が終わったら、敵味方関係なく抱き合っ、互いの健闘を称えるノーサイドというラグビーの精神。これにも人々は魅了されるのだと思います。ラグビーのように、何も体につけない、体と体のぶつかり合いというスポーツに魅了されるんだと思いますね。それは言葉を換えれば、どんな強い相手にも決して逃げないということだろうと思います。勇気を持って自分のチームのために戦い抜くと。これがラグビーの魅力なんだと思いますね。

皆さん方が、これから歩む人生においても、たくさんの選択肢が目の前に準備されていきますが、2つの選択肢のうち、もし迷うことがあれば、難しい方の選択肢を是非選択してほしい。決して自分にとって容易い道を選ぶ、そんな人生は避けていただきたい。これが私の若者に対する言葉ですね。

私たちが一緒になって仕事するなかで立派になった人、成功した人には、必ず過去に苦い失敗の経験がありますね。その経験を乗り越えたからこそ、今の成功した人生がある。それを私は数多く実際に見てきました。どうか決して逃げない。その言葉を皆さん方と共有できれば、こんなに素晴らしいことはないと思います。どうか素晴らしいこれからの人生を、時間を送っていただきたいと思っています。

それでは、永い時間、ではありませんが、しっかりと皆さん方に耳を傾けさせていただきます。よろしく願いいたします。



## 市議会議長あいさつ

福山市高校生議会議員の皆さん、こんにちは。福山市議会議長の早川です。

高校生議会の開催にあたり、市議会の役割について、少しお話をさせていただき、ごあいさつと代えたいと思います。

福山市議会は、現在選挙で選ばれた38名の議員で構成されています。私たち議員は、47万人の福山市民の代表として、市民の皆さんの思いや願いを市政に反映し、誰もが心の豊かさを実感し、生き生きと暮らすことのできるまちづくりを進めるため、日々それぞれの立場で議員活動を行っています。

今皆さんがいる議場では、年4回の定例会と必要に応じて臨時会が開催され、私たち議員は予算や市のルールである条例などを審議し、市民の皆さんの暮らしを豊かにしていくための施策について、最終的な意思決定をしています。

また、開かれた議会の推進のために、市民の皆さんを対象とした議会報告会を毎年開催しており、昨年11月には初めて大学生を対象とした議会報告会を福山市立大学で開催したところであります。

今後も皆さんのように若い方々の意見も積極的に市政に反映していきたいと考えております。

さて皆さんは、本日の高校生議会のために、福山市のまちづくりについて学習を積み重ねてこられたとお伺いしております。今日はその成果を自信を持って堂々と発表していただきたいと思います。そしてこそ高校生議会をきっかけとして、政治や社会情勢への関心を高めていただき、故郷福山に誇りを持っていただくと共に、将来のふくやまを担う人材として大きく成長していただきたいと思っております。

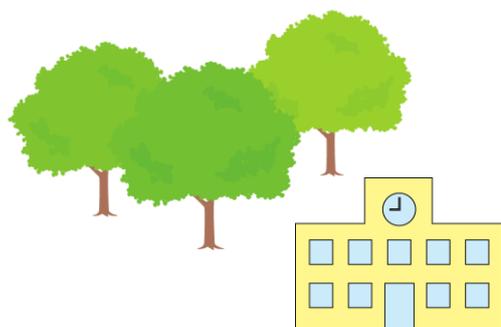
結びにあたり、皆さんの輝かしい未来を心から願いますと共に、高校生議会の開催にご尽力を賜りました皆様に感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

どうぞ皆さん頑張ってください。



## 発言通告

| 委員会名  | 委員名    | 発言要旨                                |
|-------|--------|-------------------------------------|
| 第1委員会 | 梶畑 彩夏  | 特産品を広める方法について                       |
|       | 藤本 大也  |                                     |
|       | 羽田 拓未  |                                     |
|       | 高橋 実里  |                                     |
| 第2委員会 | 藤原 一稀  | 市外からの観光客に対する福山市の<br>観光スポットのPR方法について |
|       | 小川 尊弘  |                                     |
|       | 荒木 翔太  |                                     |
|       | 井之上 舞花 |                                     |
|       | 後藤 威吹  |                                     |
|       | 安田 宏美  |                                     |
|       | 長田 侑子  |                                     |
| 第3委員会 | 山部 莉央  | 福山市の伝統文化・芸術について                     |
|       | 田口 萌円  |                                     |
|       | 谷井 咲月  |                                     |
| 第4委員会 | 林原 伊吹  | 子育て支援と保育士の確保について                    |
|       | 吉澤 京香  |                                     |
|       | 住吉 柚香  |                                     |
|       | 田村 香奈  |                                     |
|       | 原 歩花   |                                     |
|       | 畠 まりあ  |                                     |
| 第5委員会 | 光保 怜   | 若い世代から就職を意識する取組みについて                |
|       | 世良 守紗哉 |                                     |
|       | 明石 文磨  |                                     |
|       | 立花 凌一  |                                     |



## 【第1委員会】質問・提案

### 特産品を広める方法について

福山市の特産品について

- ・福山市には、くわいやしょうが、いちじくなどの「ふくやまSUN」というブランドを始めとした特産品がある。
- ・高齢化にともない、2010年から2015年までの5年間で、農家が約1,000軒も減少している。
- ・「ふくやまSUN」の農産物を若者に広めることによって福山で農業をしたいと思う人を増やせないか。

福山市の特産品を知ってもらい、農業をしたいと思う人を増やすための質問と提案

- ① 特産品を作る農家の減少に対し、何か取組みをしているか。
- ② 「ふくやまSUN」の農産物をふんだんに盛り込んだ新しい料理を作ってはどうか
- ③ 作った料理と作り方をSNSや動画サイトを通じて発信してはどうか

### 【答弁】(市長)

- ① 農業担い手研修や園芸教室、野菜・果樹の栽培講習会などを開催している。また農業者が、新たに農業用機械や設備を導入する際に補助する制度を設けている。「Be a Farmer」という農業紹介のガイドブックを発行したり、産地見学会、親子収穫体験を通じ、子どもたちにもPRしている。
- ② 新しい料理やその作り方の動画をSNSで発信することは、興味を持っていただく効果的な手法だと思う。6月にオープンした「食と農の交流館」も活用して、「ふくやまSUN」を使った料理の開発や6次産業化に取組み、作り方の動画を配信するなど、農業をしようという人が増えるような取組みにつなげていく。

### 【第1委員会】質問・提案の資料



## 再質問

ご答弁ありがとうございました。

私たちがSNSなどを使って、福山市の魅力を発信していきたいと思います。

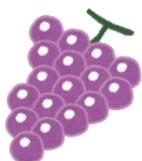
ここで質問なのですが、現在福山市の特産品を使った料理など何かありますか。



### 【再質問答弁】（経済部長）

福山市の特産品を使った、現在、料理など、といった再度のご質問でございます。

福山市には、先ほど答弁の中でも申しました、「ふくやまSUN」と申します、福山でとれる野菜など、作物を認定してやっているところでございます。その中で、アスパラでございますとか、ホウレンソウ等々の作物を押しているところでございます。代表的と申しますか、広くPRを行ったものの、あくまでも例といたしましてあげますが、数年前から鞆の浦といった地域におきまして、くわいを使った、くわいクリームにしたワッフル、こういったものを活用して、観光客の皆さんには非常に喜んでいただいた、そういったような事例がございます。その他野菜等々使いました様々な料理がございますし、今後も6次産業化といいます、そういった産品を活用した作品、料理の開発に努めていきたいというふうに思っております。以上でございます。



## 【第2委員会】質問・提案

### 市外からの観光客に対する福山市の観光スポットのPR方法について

福山市の名所や観光スポットについて

- ・福山市には、福山城や鞆の浦、明王院などたくさんの観光スポットがある。
- ・福山市外の方達にあまり知られていないため、魅力的な情報を発信する必要がある。

福山市の魅力を伝えて、市外からの観光客を増やすための提案

- ① お店や宿泊施設の場所や料金などが掲載されたサイトを立ち上げてはどうか
- ② グルメ、観光などの目的別で観光名所の道順を作成し、旅行会社等と連携してはどうか

### 【答弁】（市長）

①情報が分かりやすく、入手しやすくなると観光客の増加にもつながる。福山観光コンベンション協会のHPで代表的な宿泊施設等の情報を提供しているが、皆さんの指摘から、課題があることが考えさせられる。市のFBやインスタグラムから誘導するなどして閲覧機会を増やしていく。

②いろいろなテーマによる観光コースを用意し、旅行会社と連携した工場見学や食を組み合わせたツアーなど実施している。行政の思い込みによらず、訪れる方のニーズを把握し、様々なテーマでモデルコースを作成し、旅行会社のツアーに組みこんでもらうなどで、より多くの観光客に訪れていただけるような取組みを進める。



## 再質問

私たちの質問に対し、ご丁寧な答弁をありがとうございました。

ここで私の方から、ひとつ質問がございます。

先程の質問にもありました、観光サイトについてですが、お店や宿泊施設等を掲載するサイトでは、先程代表的なお店を掲載しているとありましたが、福山市全てのお店を掲載できるわけではないので、限られたお店だけを掲載することになると思うんですけど、掲載するお店の決め方として、サイトの掲載を希望するお店や宿泊施設等から掲載料金を頂戴し、料金を支払ったお店や宿泊施設だけをサイトに掲載すればよいのではないかと考えました。

そうすることによって、もちろん料金を頂戴しているので、例えば、自分のお店の良いところなどを自分で文章にしてサイトに掲載したり、こういう料金なども自分で掲載することができるので、そういう考えにいたりました。

この案について、どうお考えかをご答弁いただければと思います。

### 【再質問答弁】（文化観光振興部長）

今、あの、そのサイトについての良い意見をお伺いしたと思います。

やはり料金を徴収することによって、運営がきちんと自律して行うことができるだろうということ。

それから、そのことによって、今度はお店自身が自分たちのアピールを直接記載することができるというように、良い提案だと思います。

確かに、今私どもが観光コンベンション協会と連携して行っているサイトでは、やはり、それが、ひとつがいた的な整理で同じような分量で、同じような広告を各店舗から徴してですね、それを私どもが編集している現状があると思います。そうしたことを、もっとお店の側の立場に立って、その人たちの気持ちが表に出るような宣伝とか広報がご提案の趣旨だと感じました。こういった視点は大変新しい視点で、私どもも今後の改善の参考にしてまいりたいと思います。ご提案ありがとうございます。



## 【第3委員会】質問・提案

### 福山市の伝統文化・芸術について

福山市の伝統文化・芸術である琴と書道について

- ・福山市は全国トップクラスの琴の生産地であり、また「書のまち」といわれるように書家が活躍している。
- ・しかし、伝統文化や芸術に興味を持つ若い人達が少なくなっていると感じる。

琴や書道といった伝統文化や芸術を若い人達に広げるための質問と提案

- ① 中高生に琴や書道を広めるようなイベントや取組みを行っているか
- ② 中高生が琴や書道のプロの方といっしょに楽しめる参加型のイベント実施の提案

### 【答弁】（市長）

①福山市の歴史や伝統文化，芸術を継承していくためには，若い世代の方に興味や関心を持っていただく事がとても大切であると考えます。

ふくやま芸術文化ホール（リーデンローズ）において、「全国小・中学生箏曲コンクール」や「ふくやま琴まつり」を開催。ふくやま書道美術館においては書家の所蔵を鑑賞する機会を提供，高校生以下の観覧料は無料としている。他にも作品を見るだけでなく自ら書くことのできる取組みも行っている。

②二上がりおどりオープニングでの小学生による琴の演奏や，成人式で高校生による書道パフォーマンスを行ってきたが，プロの方といっしょに楽しめるイベントはなかった。今後はそうした視点も踏まえ，若い世代の方が本物から得られる感動などを通じて，福山市の歴史や伝統文化，芸術などに興味や関心を持っていただけるよう，検討していく。



## 再質問

丁寧なご答弁をいただき、ありがとうございました。  
今日のご答弁の中にあつたようなイベントや、  
提案させていただいたイベントが実現することがあれば、  
是非参加させていただきたいと考えました。

最後に一つ質問です。

この福山市では今後、世界的なバラ会議が行われるなど  
県内国内のみならず、海外の方々との交流も増えていくと  
思います。

今回は若い人たちに伝統文化・芸術に興味をもってもらうための取り組みに関しての質問と提案をさせていただきましたが、県外や国外の人々に、福山市の伝統文化・芸術に興味を持ってもらうための取組みはしているのでしょうか。以上です。



### 【再質問答弁】（経済部長）

県外や海外から福山を訪れるの方々に対する文化等々を紹介する取り組みについて、といった再度のご質問でございました。

私どもといたしましては、様々なパンフレットでございますとか、あるいは美術館等々の入り口での表示など、英訳あるいは多言語化をした表示をしていくように順次作業を進めているところでございます。

また、インターネットやSNSを通じまして、様々な角度から国外・国外に対します情報発信にも努めているところでございます。

今後もそういった動きをしっかりと進めていきたいというふうに思っておりますので、よろしくお願いいたします。



## 【第4委員会】質問・提案

### 子育て支援と保育士の確保について

幅広い世代の人たちによる子育て支援と保育士への興味拡大

- ・福山市の子育て支援の取組みのひとつに、子育て支援拠点事業がある
- ・多くの施設で、あそびのひろばや子育て講座など提供されているが、参加者は子どもと母親が多い。
- ・保育士の確保につながるものとして、中学2年生対象の職場体験があるが、興味をもつ可能性は少ないのではないか。

子育て支援と保育士確保のための質問と提案

- ① 子育てをしている家族・母親だけに負担がかからないように、幅広い世代の人たちを含めて一緒に参加できる講習会をしてはどうか
- ② 学生が子どもへの興味や愛着の効果が得られるよう、小・中学校への保育園児の訪問や、保育士による出前講座をしてはどうか

### 【答弁】（市長）

- ①核家族化や共働きの増加、地域における人間関係の希薄化など、環境の変化に対応し、福山市では「福山ネウボラ」（ネウボ＝相談や助言，ラ＝場）の取組みを通じて子育て支援をしている。「地域子育て支援拠点事業」では遊びの場の提供，父親の参加を促す「夢みるパパとママの会」，「男性育児講座」，祖父母向けには「じいじ ばあばの講座」を実施し，幅広い世代に情報発信をしている。引き続き取り組んでいく。
- ②現在，中学生に向けて保育士による出前講座や職場体験をおこなっている。今後は小中学生向けの出前講座を増やし，子どもたちと小中学生が触れ合う機会を増やすことで，保育士を目指していただけるよう取り組む。

### 【第4委員会】質問・提案の資料



## 再質問

ご答弁ありがとうございました。

ここで再質問します。

妊娠・出産は、母親にとって喜ばしいことである半面、大きなストレスや苦痛を伴うものです。

不安なことが多い妊娠期間中や出産後は、周囲の人が思いやりを持って接することが大切だと思います。

そのためには、男性や学生など、妊娠にかかわることが少ない人が正しい知識を持つことが必要です。

このような視点から、妊婦さんを支援するために、何か取り組んでいくこと、また、これから取り組もうと思っていることがあれば教えてください。以上です。



### 【再質問答弁①】（児童部長）

子育ての情報の幅広い世代に向けた発信、こういったお尋ねであったかと思っています。先ほど市長の方もご答弁させていただきました。

本市におきましては、妊娠期から出産、そして就労に至るまで、福山ネウボラとして子育て支援を進めているところでございます。そして、こうした福山ネウボラ、ここにおける事業につきましては、現在内容をですね、ひとつの小さな小冊子、安心子育て応援ガイドというものでございますけども、こういったものにまとめております。

そしてこれを、就学前の児童のご家庭の皆様にご配布をさせていただき、祖父母の方を含め、そしてご家庭のどなたでもご覧になれるよういたしているところでございます。そしてこうした冊子の取組みに加えまして、昨今の若い世代の方、こちらも視野に入れて、スマホの無料アプリといたしまして、予防接種時期や子供の成長を記録したり、また地域の子育てイベントそういったことがわかるような、あのねいくナビというものを作成しております。スマホを通じましてどなたでも、そしてまさに今回ご参加の皆様のような高校生の方にも、手軽に情報が収集できる、そういったものに対応しているところでございます。

今後につきましては、今回のご質問を踏まえ、こうした情報のツールにつきまして分かりやすく、そして使いやすくなるよう、内容の充実にも努めてまいりたいと考えています。その結果幅広い方に子育ての支援に参加していただけるよう努めてまいります。以上でございます。



【再質問答弁②】（保健所長）

妊婦さんへの対応，支援について，ご説明させていただきます。

先ほど市長，ご答弁申し上げましたように，妊娠期から男女ともに子育てに参加することを支援するために，夢見るパパとママへの教室，そうしたもので，お父様へも子育て支援についてのご理解をいただくという点もございます。

また，妊娠中からいろいろご不安なことがあれば，産科の先生にご相談すると，そういうことで産科の先生が，なかなかこれは行政の支援が必要であれば行政へ支援する，また，妊娠して出産前から小児科の先生にもご相談したほうが良い方については，小児科の先生をご紹介します。そういった制度もございます。

また，妊娠期からネウボウの窓口に来ていただいて，一般的な相談もさせていただく，そういった中で，特に健康，そういった面での支援については，各地区にいます保健師の方にまたご相談をつなげていただいたり，そういう幅広い支援に努めているところでございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。



## 【第5委員会】質問・提案

### 若い世代から就職を意識する取組みについて

市内の就職先の認知度向上と、U・Iターンへの取組みの現状

- ・就職先の認知方法として、市内企業にスポットをあてた就活サイトや、若者に情報を届けられるような SNS がある。
- ・人手不足の製造業の仕事紹介や女性労働者の環境改善の動画サイト、子育て家族対象のフリーマガジンなど、様々な人を対象に情報発信している。
- ・他市・他県に転出した人を呼び戻す取組みも様々あり、高校生向けには企業見学バスツアーや出前講座などもあり魅力的である。
- ・しかし、対象が大学生など就職を視野に入れている人が多く、高校生にはあまり認知されていない。

高校生のうちから福山の企業を知り、就職について考えるための提案

- ① 進学先の学部や学科別における職種の傾向や、福山市内のその職種の企業情報について、出前講座などで教えて欲しい。

### 【答弁】（市長）

①本市では、企業における人手不足が続き、若い人が市外転出する状況がある。これまで、「企業研究会」や「企業見学バスツアー」など取組みをしてきた。大学の学部別の就職先や市内企業などの情報については、出前講座行っている。市内企業の募集についての「企業ガイド」、就職支援サイト「就活ふくやま」、市のHP、FBなどで情報発信している。学部・学科別での就職先の業種・職種の傾向と、それに応じた市内企業の情報を整理して、パンフレットやサイト、HPなどにより、お手元に届くようにさらに努めていく。

## 【第5委員会】質問・提案の資料



## 再質問

ご答弁ありがとうございました。

福山には全国に自慢できる企業がたくさんあるので、知ることができれば、若い人たちが安心して戻ってこれるいい街になると思います。

ひとつ質問させていただきます。

今、出前講座とか冊子とかを一応作っているというお話を伺ったのですが、実際高校生などに配布するにあたって、福山市と民間企業が交流して、その企業がどのような企業かを詳しく書けるような交流をするのはお考えでしょうか。



### 【再質問答弁】（経済部長）

皆様方に企業側の正しい情報をしっかりとお伝えするための、福山市と企業側との連携についての再度のご質問だと思います。

私も、本市といたしましては、事業者の皆さん方と一緒に業種ごとにいろんな意見交換をする場をこれまでも持ってまいりました。また、地域ごとにあります商工会の皆さんとも、意見交換をしているところでございます。

やはり、企業側、事業者側の求める人材というニーズと、働かれる、就職される皆さん側のニーズ、これをいかにマッチングをしていくかといったことに色々知恵を絞っていかなければならないのだろうという風に思っております。で、働かれる、仕事を見つけていこうとされる皆さん方が、より正しい企業に関する知識を持って、ご自分が働きたい職種は何なんだろうか、そのためにはどういった進路を歩むべきなんだろうか、といったことを考えやすいよう、これまでも企業ガイド集を進路指導の先生を通じて各学校に提供させていただいたりしているところではございますけど、今後もしっかりと皆さん方に正しい知識がお届けできるように、これは事業者としっかりと連携をいたしまして、さらなる知恵を絞っていきたいというふうに思っておりますので、よろしく願いいたします。



# 2019年度(令和元年度)福山市高校生議会 意見発表会

- 1 日 時 2019年(令和元年)10月27日(日)  
16:00~16:40
- 2 場 所 福山市議会 議場
- 3 意見発表会
  - (1) 理事者紹介
  - (2) 意見発表会(高校生議会の活動を通じての感想や将来への抱負を発表)
  - (3) 記念品贈呈(市長・教育長から高校生議会議長・副議長へ)
  - (4) 高校生議会副議長あいさつ
  - (5) 市長・教育長を囲んでの記念撮影

## § 意見発表会 §

【第1委員会】福山葦陽高等学校 1年 梶畑 彩夏

私は現在、英検2級と準1級の取得に励んでいます。

私はもともと、自分の意見を相手にわかりやすく、具体的に伝えることが苦手でした。それは日本語だけではありません。

でも、今回のこの活動を通して相手にどのようにしたらしっかり伝わるのか、わかりやすく伝えられるのか学びました。今回の経験を活かして、今後、日本国内のみならず、世界中の人々に福山の魅力を伝えていけたらなと思いました。

とても貴重な経験をさせて頂き有難うございました。



【第2委員会】福山暁の星女子高等学校 2年 井之上 舞花

今回は、我々生徒がこのような学ぶ機会を設けていただきありがとうございます。私は市外からの観光客をターゲットとした福山市の観光スポットのPR方法について話し合いました。



今回の高校生議会を通して、大きなものを改革することはとても責任が重く、細かな注意を払わなければならないことが分かりました。

みんな十人十色の思いや考えもあり、進行が遅れてはという焦りもありましたが、市役所の職員の方々に助けられ、本番では良い発表ができたと思いました。

本当にありがとうございました。

【第3委員会】 銀河学院高等学校 3年 田口 萌円



私は、小学校や中学校の社会科見学などを通じて、地元の福山市について詳しいつもりでしたが、今回、高校生議員になり、事前学習会や合同学習会、さらに第3委員会で調べた伝統文化や芸術についてを調べることによって、以前は知らなかった福山市の魅力を知ることができました。

【第4委員会】 広島大学附属福山高等学校 1年 林原 伊吹

本日はお忙しい中、私達高校生議員のために時間を作ってくださいありがとうございました。

妊娠、出産は、高校生である私達自身には、まだあまり関わりの少ないことですが、身の周りの人も含めて考えると、以前より身近なことに感じるようになりました。

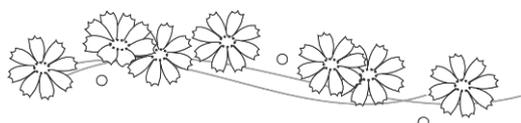
女性の望まない妊娠、よく考えていないうちの妊娠・出産、また、妊婦さんへの配慮のない言動は人を傷付けることがあるということを知り、妊婦さんや子育てをされている方々に対して、自分ができることを学習したい、と思い、第4委員会に所属しました。

高校生議会で実際に担当課の方のお話を聞いて、講習会などを開催するだけでなく、日常的な場面で周りの人が支援できることが必要だと分かりました。

私は、将来小学校教諭になりたいと思っています。今年の夏には上越教育大学のオープンキャンパスに参加させていただき、幼年教育コースの先生から、

「小学校低学年も幼児期の延長である」というお話を聞きました。近年は、幼い頃からの英才教育等、子どもにストレスを与える原因が多くあり、ひきこもりや精神障害が増加しています。私はこの現状を乳児期・幼児期の子育てによって改善できるのではないかと考えています。

だから、私は教員になったら、学校が児童にとって学習塾にはできない役割を果たせるよう、幼児期の大切さを一人でも多くの人に伝えたいと思います。



【第5委員会】福山高等学校 2年 光保 怜

僕の通っている福山高等学校では、私たちの住む福山にある企業について調べ、冊子にまとめる取組みなどがあります。そうした福山について考える取組みを行っていたため、福山のことをよく知っているつもりでした。しかし、今回の議会と議会のための事前学習会を通して、福山について、知らなかったことを多く知ることができたとともに、自分はまだ福山のことをあまり知らないということに気付かされました。



これからは、自主的に福山について調べたいと思います。また、多くの人に福山の魅力などが発信されていけばいいなと思います。

§ 記念品贈呈 §



§ 副議長あいさつ §



「高校生議会」の運営にあたり、次の皆様に多大な御理解、御協力をいただきました。  
御協力をいただいた学校関係者の皆様、関係者の皆様の全てに感謝申し上げます。

○ ものづくり企業

タカオ株式会社

○ 事前学習会講師、コーディネーター課、関係課

企画財政局企画政策部企画政策課

保健福祉局児童部子育て応援センター

経済環境局経済部産業振興課

企画財政局企画政策部 ICT 推進課

経済環境局経済部地産地消推進課

議会事務局庶務課

経済環境局文化振興部観光課

議会事務局議事調査課

経済環境局文化振興部文化振興課

## “高校生議会”で福山のまちづくりについて考えてみよう

- 高校生議会ってなに？  
福山市の市政の現状や課題を調べ、本物の議場で市長と教育長に質問や提案をし、若い世代の意見を表明しよう！  
自分たちの住んでいる地域や社会についての考えを深めて、自分たちも“まち”を作ることに参加できる一員だと気づこう！



仲間と一緒にグループを作って考える

- 応募できるのは  
福山市に住んでいる、または福山市内の高校に通う高校生、40名まで。

### ※応募の条件は

- ・「事前学習会」に参加できること。
- ・保護者の承諾が得られること。



認定書交付式

2018年度（平成30年度）高校生議会 本会議

- 「本会議」開催日時・場所  
2019年（令和元年）10月27日（日）  
14時30分～ 福山市議会「議場」

- 応募方法  
「自分たちが住んでいる町、関わっている町“福山市”を、より住みよい町、魅力的な町にするには何をどうしたらいいか？自分たちは何をできるか？」についての考えを所定の応募用紙に記入し、期限までに事務局へ持参または郵送してください。

- ・ 応募期間 2019年（令和元年）6月3日（月）～6月21日（金）※当日消印有効
- ・ 応募用紙は、福山市のホームページからダウンロードできます。

- 決定  
6月下旬に応募者全員に通知します。（応募者多数の場合は、選考を行います）



<事務局・問い合わせ先>  
福山市 市民局 まちづくり推進部 青少年・女性活躍推進課  
住所：〒720-0067 福山市西町1-1-1 エフビコR1M 地下2階  
電話：064-928-1046

### ● 本会議までの日程（原則全員参加）

| 開催日             | 場所       | 項目        | 内容                 |
|-----------------|----------|-----------|--------------------|
| 7月 6日(土) (午後)   | イコールふくやま | 認定書交付式    | 認定書交付式とオリエンテーション   |
| 7月 25日(木) (午後)  | イコールふくやま | 第1回事前学習会  | 市政について学び質問のテーマを決める |
| 8月 6日(火) (午後)   | イコールふくやま | 第2回事前学習会  | 「質問・提案書」作成         |
| 8月 21日(水) (午後)  | イコールふくやま | 第3回事前学習会  | 「質問・提案書」作成         |
| 8月 31日(土) (午後)  | イコールふくやま | 予備日       |                    |
| 10月 27日(日) (午後) | 議場       | リハーサル・本会議 |                    |



### ● 特別学習会（自由に参加）

| 開催日            | 場所       | 項目               | 内容                     |
|----------------|----------|------------------|------------------------|
| 8月下旬（予定）       | 市役所（予定）  | 議会報告会            | 市民を対象とした市議会議員による報告会へ参加 |
| 9月 14日(土) (午後) | イコールふくやま | 子ども議員・高校生議員合同学習会 | ゲストをお呼びして福山の産業について学ぶ   |

- その他
  - ・ 参加に要する交通費等は、自己負担とします。
  - ・ 活動中の事故等については、「福山市市民活動総合補償制度」を適用します。
  - ・ 活動中の様子は、広報紙やホームページに掲載することがあります。
  - ・ 応募者全員へまちづくりパスポート50ポイントを交付します。
  - ・ 高校生議員に採用された場合、出席日数に応じたまちづくりパスポートと、図書カード3,000円分をプレゼントします。



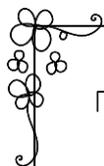
《昨年の高校生議員の感想から》

### 【高校生議会の提案から実現した施策】

- ・ それぞれの前後旅を発見するガイドマップの作製。
- ・ 地元企業の認知度向上のための、小中学校への出前授業。
- ・ 備後餅の魅力をデニムと共に伝える、高校生や大学生によるデニムファッションショー。
- ・ 「ヘルプマーク」「ヘルプカード」を、手話を使って高校生がYouTubeでPR。
- ・ 福山城築城400年に向けたPR動画をYouTubeで発信。

あなたの提案も実現するかもしれません。  
夏休みを利用して、挑戦してみませんか？





「2019年度（令和元年度）福山市高校生議会報告書」

2020年（令和2年）3月

編集・発行 福山市 市民局 まちづくり推進部

青少年・女性活躍推進課

〒720-8501

広島県 福山市 西町 1丁目1番1号

(084) 928-1046

